

■曾我廼家五郎 喜劇俳優。大阪“俄”の演技をもとに、既成演劇にない新分野を開拓して、喜劇界に君臨した。

そがのやごろう

西南戦争・1877＝ 大阪の堺宿院町で生まれる。本名は和田久一。

明治14年政変1881＝ 4歳：

岩倉具視没・1883＝ 6歳：父が死去。母とともに祖父の浄因寺に引き取られる。

帝国大学始・1886＝ 9歳：

帝国憲法発布1889＝12歳：

帝国議会始・1890＝13歳：母に連れられ、大阪に出、母が小料理店を開くにあわせ、煙草問屋に丁稚奉公。

大本教・・・1892＝15歳：歌舞伎の中村珊瑚郎の門に入り、  
郡司千島探検1893＝16歳：珊瑚之助の名で浪花座で初舞台をふむ。

日清戦争始・1894＝17歳：

日清戦争終・1895＝18歳：母が死去。

大阪俄の演技をもとに笑わせる芝居にとりくむ。

教科書疑獄・1902＝25歳：大阪北場の福井座で大松福松(中村時代)に出会い、

日比谷公園・1903＝26歳：大阪千日前改良座で俄を見、福井座を出て、中村時代とともにニワカの一座を組織し、珊瑚之助は曾我廼家五郎、時代は、曾我廼家十郎を名乗って喜劇団「曾我廼家」を結成。

日露戦争始・1904＝27歳：\*和歌山で幕間に俄を演じたのがきっかけとなり、浪速座で旗揚げし、たまたま初日が日露開戦の日であったところから、急速戦争を題材とした「無筆の号外」にさしかえたところ、意外に評判をよび、喜劇ブームを呼ぶ人気をえて、曾我廼家喜劇の基礎が確立した。

日露戦争終・1905＝28歳：東京新富座に進出するが、不入り。

満鉄発足・1906＝29歳：再び、東京新富座で公演。明治座出演後、二人の間に確執が生じ、

伊藤博文暗殺1909＝32歳：新橋芸者に入れ揚げられる。

韓国併合・・・1910＝33歳：京都歌舞伎座に初出演。大阪中の芝居で、大入り後、

明治天皇没・1912＝35歳：

大正政変・・・1913＝36歳：十郎と別れ、

第一次大戦始1914＝37歳：ヨーロッパ旅行、帰国後、一時「平民劇団」と称したが、

21ヶ条要求・1915＝38歳：もとの曾我廼家に戻って「五郎劇」と改名、

喜劇界に君臨し、一堺漁人の筆名で多くの脚本を自作自演して、既成演劇にない新分野を開拓。

本格政党内閣1918＝41歳：14年ぶりに、浪花座出演。

原敬首相暗殺1921＝44歳：\*新富座で、洋行帰り売り出し、大入り。天下茶屋芦田邸で野外劇後、連日の満員。神戸中央劇場に進出し、未来派の劇を試みる。大谷竹次郎が映画3本とり、新居建築するなど、ピークとなる。

水平社結成・1922＝45歳：

関東大震災・1923＝46歳：新富座で震災に遭遇、和田倉門まで逃げ延びる。

治安維持法・1925＝48歳：この年、十郎が死去。

金融恐慌・・・1927＝50歳：中座で、十郎三回忌追善興行を主催。脚本執筆のため、満鮮旅行し、帰朝公演。

世界恐慌・・・1929＝52歳：京都南座新築竣工記念顔見世興行を「五郎劇」でする。

海軍軍縮条約1930＝53歳：「曾我廼家五郎全集」刊行開始、

満州事変・・・1931＝54歳：中座で、曾我廼家五郎創立三十年記念興行。

国際連盟脱退1933＝56歳：全12巻完結。

帝人疑獄事件1934＝57歳：妻が死去。

二二六事件・1936＝59歳：\*所得番付日本一となる。

日中戦争始・1937＝60歳：自らの脚本から傑作36本を選び、「三十六快笑」と銘打って、天満天神で報告祭。上海公演。胆石で倒れ、入院。退院後も信州で療養。

健保+総動員 1938＝61歳：両国国技館で横綱に扮してお笑い土俵入り芝居。

第二次大戦始1939＝62歳：息子が応召。大阪歌舞伎座で記念興行曾我祭を演じる。

大政翼賛会・1940＝63歳：両国国技館に出演し、連日1万人以上の入り。

日米開戦・・・1941＝64歳：

敗戦・・・1945＝68歳：

新憲法公布・1946＝69歳：再開された大阪歌舞伎座で公演。

新憲法施行・1947＝70歳：大阪歌舞伎座で最後の公演し、

極東裁判判決・1948＝71歳：\*喉頭癌の手術をした後も、無声の俳優として舞台にたったが、まもなく没した。